

## 住宅耐震改修促進事業（住宅耐震リフォーム補助金）

～今日から耐震改修補助にリフォーム補助もついてきます～

住宅の耐震改修を促進するため耐震改修工事費補助とセットで活用できるリフォーム補助金制度を実施する。

### 1 目的

住宅の耐震改修と併せてリフォームを行う潜在需要が高いと考えられるため、耐震改修工事とセットで行うリフォーム工事についての費用の一部を補助し、住宅の耐震改修を促進する。

### 2 補助内容

- (1) 対象住宅 昭和 56 年 5 月 31 日以前に着工された住宅
- (2) 補助率 リフォーム工事費の 1/3
- (3) 限度額 30 万円/戸
- (4) 対象者 簡易耐震診断を受けた市内住宅で、市内業者による耐震改修工事とリフォーム工事を行う者（※ 予算の範囲内で先着順）

### 3 補助金の活用例

- (1) 1 階居室等補強型

補助制度	補助率	限度額
耐震改修工事補助	1/2	30 万円
リフォーム工事補助	1/3	30 万円
計		60 万円

- (2) 住宅耐震化（上部構造評点<sup>(※1)</sup> 1.0 以上）【県補助制度との併用】

補助制度	補助率	限度額
【県補助】耐震改修工事費補助	1/3	100 万円
耐震改修工事費補助（県補助上乘せ型）	1/4	30 万円
リフォーム工事費補助	1/3	30 万円
計		160 万円

※ 1 現地調査および設計図書に基づき建物の構造強度を計算する。

(3) 住宅耐震化（上部構造評点 0.7 以上）【県補助制度との併用】

補助制度	補助率	限度額
【県補助】簡易耐震改修工事費補助	定額	50 万円
耐震改修工事費補助（県補助上乘せ型）	1/4	30 万円
リフォーム工事費補助	1/3	30 万円
計		110 万円

#### 4 事業開始

平成 27 年 10 月 1 日から

#### 【参考】

##### 実績

(1) 簡易耐震診断及び耐震改修実施件数（平成 12 年度～平成 26 年度）

種 別	件数	割合
簡易耐震診断を受けた住宅 (A)	1,089 件	—
うち倒壊等の恐れがある住宅 (B)	757 件	(B/A) 69.5 %
うち耐震改修を実施した住宅 (C)	68 件	(C/B) 9.0 %

(2) 耐震改修実施内容（補助制度の申請内容から）

実施年度	耐震改修 (A)	耐震改修と同時に リフォームを実施 (B)	リフォーム 実施率 (B/A)
H25	13 件	8 件	61.5 %
H26	6 件	3 件	50.0 %

〔問合せ〕 豊岡市都市整備部建築住宅課 TEL 0796-21-9018